

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000092
事業所名	グループホーム さち

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、地域の盆踊りや秋祭り、周辺の清掃などに参加している。月1回の「さち市」では地元の農産物の販売や入居者の作品販売を通じて、地域との交流を深めている。近隣の養護施設や高齢者施設とも交流している。また、豊田高専インターアクトクラブのボランティア学生が定期的に訪れ、清掃やレクリエーションなどの活動を行っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族、区長、民生委員、包括支援センター職員の参加を得て、2か月に1回開催している。事業所の状況報告や地域、市の情報など活発な意見交換がされている。家族会による親睦会や防災訓練の実施、認知症の理解などについて議題として取り上げ実践している。リビングにある畳コーナーで開催するなど、入居者も巻き込んだ会議になっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 書類更新などの手続きで市役所に行くときに情報交換をしたり、相談している。介護相談員の訪問が毎月あるので、継続した情報交換ができています。市の講演会や勉強会には積極的に参加している。また、講師や意見発表を依頼されることも多く、市や包括支援センター、他事業者間の協力関係や連絡体制が出来ている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者の意見、要望は日常の会話や表情から読み取っている。家族からは、運営推進会議や来所の際に聞き取り、日報や申し送り帳に記載し職員全員が把握している。意見や要望は、検討し適宜、運営に活かしている。介護相談員の来所日をあらかじめ家族にも案内し、相談内容を報告して貰い運営に反映している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	忍 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○			